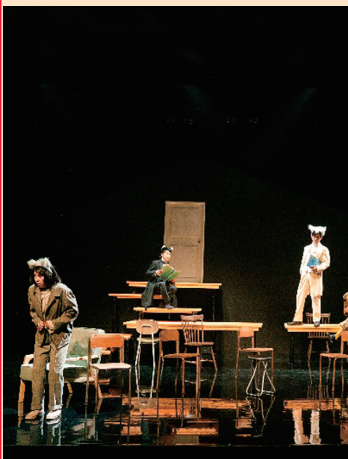


アンナ・カレーニナ (新版)

猫、獅子になる



作=トルストイ
演出=加来英治
出演=栗原小巻、赤羽秀之
こだま愛 ほか



作=横山拓也(iaku)
演出=眞鍋卓嗣
出演=岩崎加根子、塩山誠司
清水直子、安藤みどり
ほか

2月	14	18
7日(金)	00	30
8日(土)	○	
9日(日)	○	
10日(月)	休演日	
11日(火)		○
12日(水)	○	

ご注意
例会日程は、変更になる場合があります。

ももちパレス

人間にとって、真の幸福とは、愛とは、神とは、トルストイは根源的な問いかけをし、真理を探究している。この作品の主題は、人間の運命。アンナを裁くのは、夫でもなく世間でもない、神だけが裁くことができる。作家はそう語っています。栗原小巻は、1974年から演じ、エイコーンとしては、2009年以降、全国各地で上演されている。

4月	13	18
12日(土)	30	30
13日(日)	○	
14日(月)	○	
15日(火)		○
16日(水)	●	

●=12:30開演

ご注意
例会日程は、変更になる場合があります。

ももちパレス

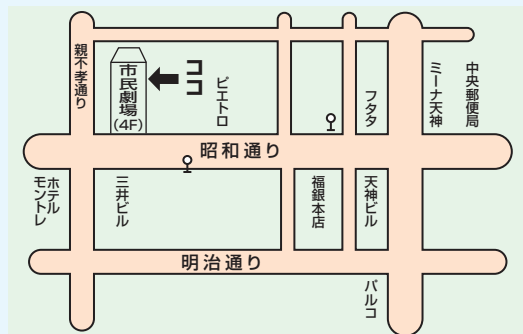
自分たちで会費を持ち寄り 自分たちで運営する市民劇場 入会のご案内

いま、わたしたちは情報化社会の進行と経済優先の効率主義のなかで、ますます不安が増大し、人間性の喪失にはげしくおびやかされています。しかし、そのような空虚な時代だからこそ、真の美しさ、優しさ、希望、愛情など、人間性の尊厳を高らかに謳う演劇がわたしたちにとってかけがえのないほど大切なものというまでもありません。

「自分たちで会費を持ち寄り、自分たちで運営する市民劇場」は、1961年春に創立し、2021年に60周年を迎え、この間に例会にとりあげたお芝居は、内外の古典演劇から現代創作劇にいたるまで、じつに約470本にも及びます。福岡市民劇場は現在会員数約3,000名。毎月2,300円の会費を持ち寄り、年6回の例会(鑑賞会)を催しています。

入会要領

- ① 3名以上でサークルを作って入会
- ② 1年以上は会員として継続すること
- ③ 入会金=大人:2,000円、中高生:1,000円
会費=毎月 大人:2,300円、中高生:1,100円



福岡市民劇場

福岡市中央区天神3-4-10
天神西茂ビル4F

TEL 771-8671・FAX 771-9160

2024年 例会の ごあんない 福岡市民劇場



舞台でしか
味わえない感動

獅子の見た夢

—戦禍に生きた演劇人たち—



原作＝堀川恵子
脚本＝シライケイタ
演出＝松本祐子
出演＝豊泉由樹緒、能登 剛
南保大樹、星野真広 ほか

12月	13 30	18 30
10日 (火)		○
11日 (水)	○	
12日 (木)	○	
13日 (金)		○
14日 (土)	●	

◎=12:30開演

ご注意
例会日程は、変更になる場合があります。

自由を奪われ活動も制限され、劇団も強制解散させられた戦争一色の時代にあつても、芝居を諦めず、情熱と夢を貫いた新劇人たちの姿を史実に基づいて描いた作品。三好十郎の『獅子』を上演し続けるため、大政翼賛会・移動演劇連盟に加いせざるを得なかった「桜隊」の俳優たちは、やがて広島で8月6日を迎える。築地小劇場百周年のこの時に観ておきたい作品です。